

まだらの風



令和6年6月28日
学校便り No.7
校長 原口 真

『 見つけよう自分らしさ、認めよう仲間の良さ、高めよう馬渡の力 』
～自分を愛し、周りの人を愛し、島を愛する児童生徒に～

梅雨の時期を迎え、農園の作物がすくすく育っています。きゅうりは取りきれないほどで瑞々しさ抜群。ピーマン、ナスもきれいな艶で見るからに美味しそうです。野中の牧山さんから、「余ったから」を芋苗をご厚意で分けていただき、畦の作り方で御指南いただきました。地域の方のご協力に感謝するばかりです。ありがとうございました。

加唐小中学校を訪問～交流を深めました！

6月26日(水)加唐小中学校を訪問し、交流学习を行いました。小学校1・2・4年生は体育館でウォーミングアップ。体を温めてからプールへ。宝探しや水中綱引きに歓声が上がりました。5・6年生は児童作成のパンフレットを手にして加唐島の名所をクイズラリーで探検し



てから、お互いの島のよいところを発表し合いました。中学3年生は、百済武寧王の生誕地とされるオビヤ浦を訪ね、武寧王の謎について加唐中の生徒から説明をしてもらいました。その後中学生3学年合同で道徳の授業を受け、詩をもとにそれぞれの考えを交流し合いました。最後の記念撮影をするころにはすっかり打ちとけた様子で、帰りの金盛丸では別れを惜しみながら手を振り合いました。交流活動を通して、いろいろな人と関わる楽しさを実感できるよい機会となりました。小川小中学校との交流は7月16日に予定しています。

自分の進路を考える～高校説明会～

6月24日(月)、県内の高校3校(唐津南高校、唐津青翔高校、敬徳高校)をお招きして高校説明会を実施しました。各高校の生徒達がどんな雰囲気では生活しているのか、どんな学科で何を学ぶことができるのか、就職や大学・専門学校への進学状況等について詳しく説明してもらいました。7月末からは各高校で体験入学が実



施されます。また、WEBサイトの「SAGA県立高校進学ナビ」「サガシガク」等から様々な情報を得ることができます。自分が思い描く将来像を見据えて、納得できる進路選択ができるよう、進学情報を集めてもらいたいと思います。なお、令和5年度から、離島の受験生が県内高校に進学する場合、唐津市内の県職員宿舍の一部が提供される制度が整えられました。ご希望がある場合はあらかじめご相談ください。

防災センターボランティア清掃

6月21日(金)午後から、中学生8人で防災センターのボランティア清掃を行いました。普段は中に入りませんが、台風や大雨の際の避難所となります。もしもの時に使用する方々のことを考えながら、1F・2Fの床、階段、トイレ、シャワー室、給湯室、窓などをホウキや雑巾、モップで清掃しました。もしもの非常災害時にはどんなふうに過ごすのかを想定するよい機会にもなりました。



～みんなで応援！～中体連選手激励会



6月29日から始まる地区中体連を前に、選手激励会が開かれました。この日のために応援練習を重ねていた小学生6人が演舞とエールを送り、総合文化部3人+1人が描いてくれた似顔絵と寄せ書きメッセージ入り色紙を贈呈しました。卓球部主将の富永くんは「県大会出場目指して最後まであきらめずに頑張ります！」と力強く宣言しました。大会の舞台では、今までの練習を信じ、自分らしいプレーを貫いてくれることを期待します。